

映画史上、燦然と輝く愛の金字塔!!

永遠に語りつがれる不朽の名作…



アカデミー賞10部門受賞

〈作品賞〉〈監督賞〉〈主演女優賞〉〈助演女優賞〉
〈脚色賞〉〈色彩撮影賞〉〈美術監督賞〉

〈編集賞〉〈製作賞〉サルバドール賞(特別賞)製作企画により

■ 文部省特選 ■

"GONE WITH THE WIND"

〈カラー作品〉

風と共に去りぬ

クラーク・ゲーブル*ビビアン・リー

レスリー・ハワード ■ オリビア・デ・ハビランド ■ ハッティ・マクダニエル ■ トーマス・ミッチェル

製作デビッド・O・セルズニック ■ 監督ビクター・フレミング ■ 原作マーガレット・ミッチェル ■ 衣装ウォルター・ブランケット

音楽マックス・スタイナー(サンラーム-MGMレコード) MGM映画 CIG配給

○不朽のベスト・ミリオン・セラー

※若い女性の『永遠のバイブル』

1936年マーガレット・ミッチェル女史によって書かれた原作本は、現在まで約50年間、全世界で3,000万部以上を売りつくし、30ヵ国で翻訳されている。日本では、600万部という超ベスト・セラーとして、今も新書が各出版社から刊行されている。

※不滅のミリオン・セラー!

原作と共に、マックス・スタイナー作曲・指揮による音楽は、過去50年間において、全世界の有名プレイヤーによって数多く演奏され、親しまれてきた。



風と共に去りぬ

TOMORROW IS ANOTHER DAY... 明日は新しい日がある。

これほど人々に愛され、これほど話題になった作品は他に類がない。いま見ても強い感動に打たれるとともに、当時の映画人の心意気と誇りがひしひしと感ぜられる。まさに世界の映画史上、永久に記憶される最大の名作と言えよう。

原作は、言うまでもなく、マーガレット・ミッチェル女史の同名小説で、既に30ヵ国語にほん訳され、今なおとどまるどころを知らぬ売行きを示している世界的ベストセラーである。

ハリウッドの名製作者デビッド・O・セルズニックは、この本が出た翌日(1936年7月30日)早くも映画化権を手におさめ、3カ年の歳月と、今の金高になおすと千数百万ドルに及ぶ巨大な製作費をかけて完成した。ワールド・プレミアは、1939年12月15日の夜、世界の注目の中心に、物語の主要な舞台の一つジョージア州アトランタ市で開かれたが、それ以来今日までに一億数千万ドルの興収をあげている。

この映画は、世界各国で絶賛され、受賞は枚挙にいとまがなく、中でも1939年度に、作品賞はじめ10個のアカデミー賞をさらった。わが国ロードショー公開はこれが80回目である。(上映時間 3時間51分)

※世界中で
『風と共に去りぬ』が
上映されない日はない!

スタッフ

- 製作.....デビッド・O・セルズニック
- 監督.....ビクター・フレミング
- 原作(小説).....マーガレット・ミッチェル
- 脚色.....シドニー・ハワード
- 撮影.....アーネスト・ホーラー
- 音楽.....マックス・スタイナー
- 美術.....ライル・ホイラー
- 衣装デザイン.....ウォルター・ブランケット
- 装置.....エドワード・G・ボイル

キャスト

- レット・バトラー.....クラーク・ゲーブル
- スカーレット・オハラ.....ビビアン・リー
- アシュレー.....レスリー・ハワード
- メラニー.....オリビア・デ・ハビランド
- ジェラルド・オハラ.....トーマス・ミッチェル
- エレン・オハラ.....バーバラ・オニール
- スーレン・オハラ.....イブリン・キース
- キャリーン・オハラ.....アン・ルサフォード
- マミー.....ハッティ・マクダニエル
- チャールズ.....ランド・ブルックス
- ミード医師.....ハリー・ダベンポート
- フランク.....キャロル・ナイトム(北軍の大尉).....ワード・ボンド

■撮影ノート

- 撮影準備.....2年半
- 撮影.....7ヵ月
- 編集.....4ヵ月半
- 撮影したフィルム.....137,010メートル
(東海道線で東京・富士駅間の距離)
- これを映写すれば.....83時間
- 完成フィルム.....6,313メートル
(24巻 - 3時間51分)
- セット数.....90
- 設計されたセット.....200
- これに要したスケッチ.....1,500枚
- アトランタ市のセット
1,617,000㎡の土地に2,135メートルの道路を作り、両側に実物大の建物53軒を建築。この費用は現在に換算すれば500万ドル以上。火災シーンには5,000ガロンのオイルが消費され、万々にそなえて300人の消防隊が出勤、7台のテクニカラー・カメラが撮影した。

5月15日(土)ロードショー!
(4チャンネルステレオ音響・ニュー・プリント上映)

特別鑑賞券 ¥1,200
絶賛発売中!
(一般 ¥1,500 学生 ¥1,300 の処)

丸の内ピカデリー 新宿ピカデリー
(201) 2881 (352) 1771

日・祝	9:10	1:20	5:40
■ 上映時間	平日	1:50	6:10